

相談先のご案内

行政、民間による自死遺族向けの相談窓口がいくつかあります。今回は、愛知県、名古屋市を中心とした情報をまとめました。

各都道府県、政令指定都市には、必ず「精神保健福祉センター」が設置されており、遺族サポートを行っています。何かご不安なことがあれば、まずは「精神保健福祉センター」にご相談ください。

自死遺族向け面接相談(無料)

○愛知県精神保健福祉センター

要予約 052-962-5377 毎月第3木曜日 午後2時-3時30分

○名古屋市精神保健福祉センターこらぼ

要予約 052-483-2095 毎月第3火曜日 午前10時-12時

あいちこころのほっとライン365

(こころの健康一般に関する相談)

○愛知県 電話番号: 052-951-2881 毎日 9:00-20:30

あいちこころのサポート相談

(こころの健康一般に関する相談)

○愛知県

LINE ID: @aichi_soudan Twitter ID: aichi_soudan Facebook: aichi.soudan
月~土: 20:00-24:00 日: 20:00-翌8:00 ※受付は各30分前に終了

LINE通話相談

傾聴電話

ONPO法人グリーフプラザとともに ONPO法人グリーフケアサポートプラザ

LINE ID: @700tyoc

電話番号: 03-3796-5453

毎月第2,第4火曜日 21:30-翌1:00 火、木、土 12:00-16:00

法的なことでの相談

○全国自死遺族法律相談ホットライン

電話番号: 050-5526-1044

受付時間: 毎週水曜日(祝日を除く) 12時-15時

自死遺族支援弁護団 <http://www.jishiizoku-law.org/>

愛知県内各保健所

○豊橋市保健所 精神保健福祉相談

時間: 平日 8:30~17:15 連絡先: 0532-39-9145

○岡崎市保健所 精神保健福祉相談

時間: 平日 9:00~17:00 連絡先: 0564-23-6715

○一宮市役所 福祉総合相談室

時間: 平日 8:30~17:15 連絡先: 0586-28-9145

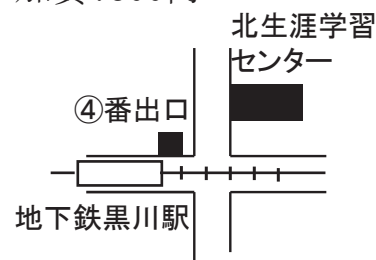
○豊田市保健所 精神保健福祉相談

時間: 平日 8:30~17:15 連絡先: 0565-34-6855

次回の遺族会

第127回

4月20日(日) 13:15から
名古屋北生涯学習センター
地下鉄名城線「黒川」下車
(4番出口)よりすぐ
参加費: 500円



その次は...

第128回

2025年6月29日(日)
名古屋北生涯学習センター

日程は、ホームページ、X(Twitter)、または、電話案内でご確認いただけます。

●ホームページ

<https://remember-nagoya.org/>

●X(Twitter) アカウント

@remember_nagoya

●電話案内(録音でのご案内)

090-8544-9408

新聞郵送をご希望の方へ

1月~6月末までのお申し込み(前期) ... 1000円

7月~12月末までのお申し込み(後期) ... 500円

詳しくはスタッフまで

スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。
会の終了後、お声掛けください。

みなさまの
寄稿をお待
ちしていま
す。

〇〇 近隣の遺族会のご案内

以下中止・延期の場合もありますので、直前にご確認の上、お出かけください。

次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。今回はオンライン(Zoom)開催となります。下記連絡先までお申し込みください。

日時：2025年6月1日(日) 14:00 - 15:30

対象：家族以外の人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

連絡先：the.dearest1@gmail.com

http://dearest.heya.jp

「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

「自死遺族ミーティング」(分かち合いの会)を定期的に行っておられます。次回の日程等は、ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

連絡先：cocoroibasyo@yahoo.co.jp

ホームページ：http://cocoroibasyo.org/

次回「いっぷく処」のご案内

「いのちに向き合う宗教者の会」による、「いっぷく処」(分かち合いの会)が、下記のように行われます。

日時：2025年6月2日(月) 14:30-17:00(開場14:00)

場所：真宗大谷派 名古屋別院 (東別院)

本堂下広間

対象：自死遺族当事者 ※事前申し込み不要

連絡先：info@inochi.in http://inochi.in/

真宗大谷派名古屋教区教化センター

その他、近隣の自死遺族のわかち合いの会

岐阜「千の風の会」…

岐阜県精神保健福祉センター 058-231-9774

三重「わかちあいの会」…

三重県こころの健康センター 059-253-7821

浜松「浜松わかちあいの会」…

浜松市精神保健福祉センター 053-457-2709

その他、全国に自死遺族の分かち合いの会があります。詳しくはスタッフの者にお聞きください。

りめんばー

ノーベル文学賞を受賞された、ハン・ガンさんの小説「別れを告げない」を読んでいた。ノーベル賞だからということでもなく、書評・インタビューにあった「私たちはどれだけ愛せるのか？どこまでが私たちの限界なのか？」「死者が生者を救うことができるのか」などの言葉を見て、作家の人間に対する深い洞察に触れてみたいと思ったからです。

この小説は、韓国でのある悲惨な事件を題材としてはいるのですが、決して社会問題として描いているわけではなく、その事件を通して、人間の恐ろしいまでの非情さと、深い愛情、そして、あいまいな生死の境界線を行き来しながら、人間の奥深い闇に迫ろうとしているように感じられました。

自分自身にとって、身近な者の自死という経験は、人間の奥深い闇への扉を開け、そこに突き落とされていくものでした。はたして、その闇から這い上がることができるのか、這い上がって、開いた扉に鍵をかけ、生きていくことができるのか。そして、自分はそうしたいのか。まだまだ、そんな問いかけの中を彷徨っています。

訳者のあとがきには、作者の言葉として、「別れを告げない」とは、「決して哀悼を終わらせないという決意」であり「愛も哀悼も最後まで抱きしめていく決意」という意味であると書かれていました。「決意」という言葉には、胸に強く響くものがあります。会の名前である「リメンバー」は、「忘れないでいる」という意味をこめてつけられました。ただ、それだけではなく、自分にとっては、亡くなった者、そして自分自身の苦しみを、最後まで抱きしめ、共に居続ける決意として、定めていくべきものなのかもしれません。

(KN)

